

軽井沢高校

外部講師招き

特別授業

軽井沢高校(内堀繁利校長)は今年度、軽井沢町内在住の作曲家などを講師とする、立地条件を最大限に生かした特色ある特別授業を展開している。このほど、映画音楽などを手がける作曲家・周防義和さんが講師を務めた、3年生の「総合芸術」の授業があった。

総合芸術は3年生の選択授業のひとつで9月にスタート。受講する生徒は男子と女子が4人ずつの8人。長野朝日放送が募集している「ふるさとCM大賞」に出品すること目標に、男子が「軽井沢町」、女子が「軽井沢高校」をアピールするテレビコマercialを制作する。

周防さんは、映画監督の周防正行氏のいとこ。9月に3回の特別授業を行い、CM制作についての講義やアドバイス、演出の始動などを行ってきた。

周防さんは、「せっかく軽井沢に住んでいるので、学校のためになるなら協力したい」とし、「授業を通じてCM作り一つとってもプロにはいろいろな職種があることを知ってもらい、将来を考える上での材料になればよい」と話していた。生徒たちが制作したCMは27日(木)に完成する。

